

伏見町内における公共空間活用実証実験結果について



実施期間：令和2年10月17日（土）～18日（日）
（第2回：令和元年10月5日（土）～6日（日））
（第1回：平成30年11月2日（金）～4日（日））

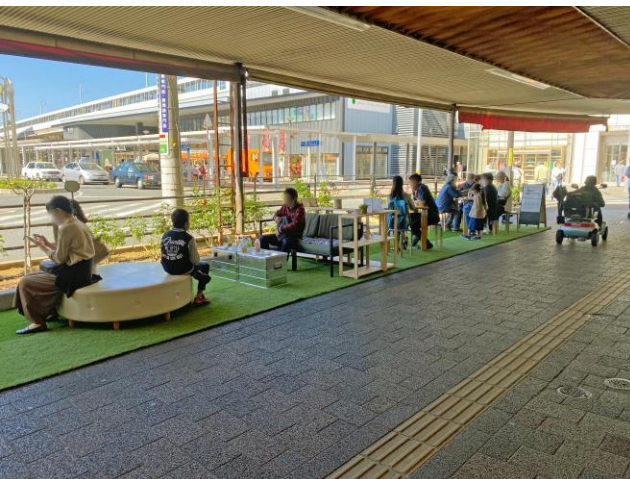
【実験内容】

- 目的：国土交通省の「歩行者利便増進道路（通称：ほこみち）」制度の適用を見据え、伏見町の歩道空間の一部を活用し、歩行者の利便増進を図る空間の創出とその効果を検証すること
- 実施日：2020年（令和2年）10月17日（土）：11時～21時
10月18日（日）：11時～16時
- 体制：福山市、地元団体、UR都市機構 による共催



実施場所

【当日の様子】



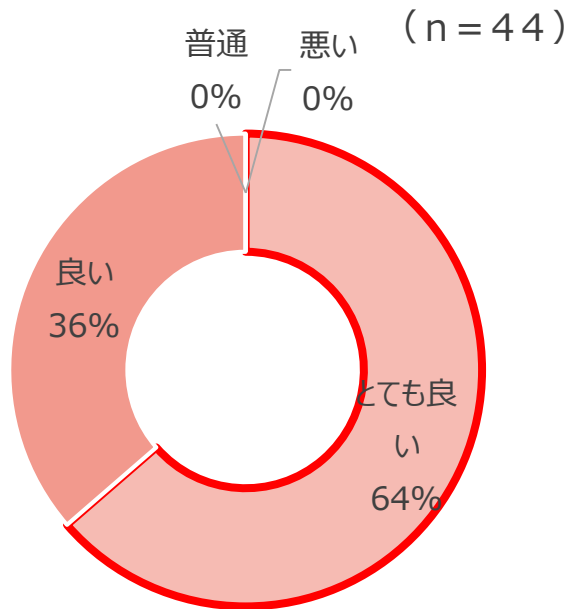
【実験結果（概要）】

新型コロナウイルスの影響で周知期間が十分に取れなかったものの、オープストリート福山と連携し、同日に開催したこともあり、多くの方に利用していただきました。

実験に対する満足度としては、「とても良い」が約6割（「良い」と合わせると100%）と、利用いただいた方に好評をいただくことができました。

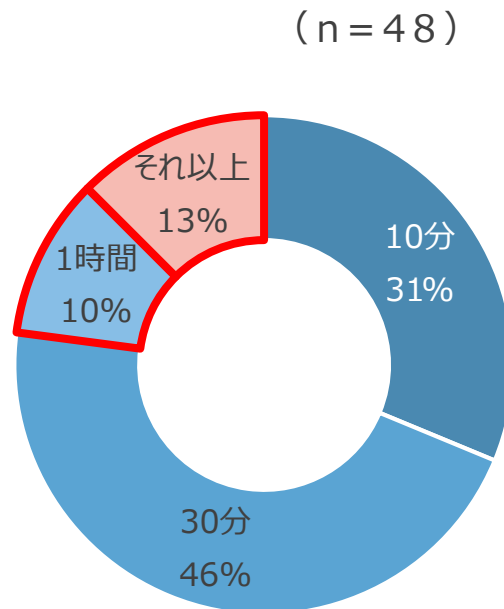
また、今回は伏見町町内会等、地元の皆様にもご協力いただき、伏見町内の飲食店と連携してテイクアウトサービスを提供しました。withコロナの時代に適応したスタイルと捉えて安心感を持つ参加者も見られ、今後のまちづくりに向けた大きな収穫となりました。

Q. 今回の満足度は？



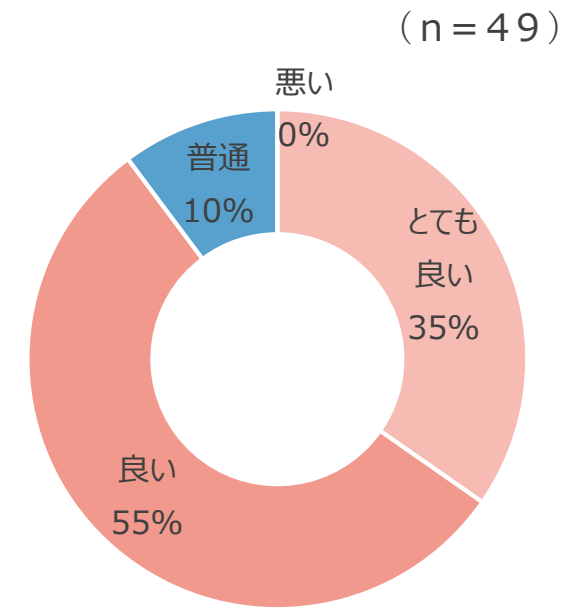
■ とても良い ■ 良い ■ 普通 ■ 悪い

Q. 滞在時間は？



■ 10分 ■ 30分 ■ 1時間 ■ それ以上

Q. 町が魅力的になったか



■ とても良い ■ 良い ■ 普通 ■ 悪い